

お得意様各位

平成23年6月20日

株式会社 タテムラ
システムサービス課
福生市牛浜104

System-V/LX 電子申告システムの送付について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のお取引を賜り誠にありがとうございます。

平成23年度版法人税申告書対応の電子申告システムが完成しましたのでお届け致します。つきましては同封の資料をご覧頂いてからご使用頂きますようお願い申し上げます。

尚、6月20日にe-Taxソフトもバージョンアップしております。e-Taxを呼び出して更新作業を行っていただきますようお願い致します。(e-Tax更新を行わないとデータ変換が正しくできませんので必ず行って下さい。)

今後とも倍旧のお引き立ての程、宜しくようお願い申し上げます。

敬具

送付資料目次

※改正保守のご加入(未納含む)に基づき、以下の内容を同封しております。

送付プログラム

- ・ System-V/LX用 平成23年度版電子申告システム(電子申告用環境設定を含む)
マルチWIN端末 V-5.07 CD-R 1枚

※サーバーが複数台ある場合でも共通で使用できます。

取扱説明書

CD-R内にPDFファイルとして入っています。

案内資料

- ・ 同封物の解説及びバージョン一覧表 1
- ・ [1000]プログラムの更新作業 2～3
- ・ 環境設定・マルチWIN端末V-5.07 インストール方法 4～7
- ・ 電子申告システム更新内容 8～9

- ・ 電子申告取扱説明書 P.103～109 (新機能分)
「送信報告書の印刷」
「国税お知らせメッセージから法人税予定申告書を作成・変換する方法」
「国税お知らせメッセージから消費税中間申告書を作成・変換する方法」

送付内容のお問い合わせ先

送付内容に関するお問い合わせにつきましては、サービス課までご連絡下さいますようお願いいたします。尚、保守にご加入のお客様はフリーダイヤルをご利用下さい。

TEL 042-553-5311 (AM10:00～12:00 PM1:00～3:30)
FAX 042-553-9901

以上

以下のCD-Rを同封しています。



今回送付したCD-Rは

- ・電子申告・地方税電子申告関連プログラム更新
- ・電子申告・地方税電子環境設定
- ・マルチWIN端末 5.07
- ・電子申告取扱説明書PDF

を1枚に入れて送付しています。

No.	ラベル名	枚数	備考
1	System-V/LX 平成23年電子申告・地方税電子申告更新 電子申告・地方税電子環境設定 マルチWIN端末5.07 電子申告取扱説明書PDF	1	プログラムインストールCD-Rです

転送後のバージョン確認

下記のプログラムは **F9** (申告・個人・分析) の1、2頁目に表示します。

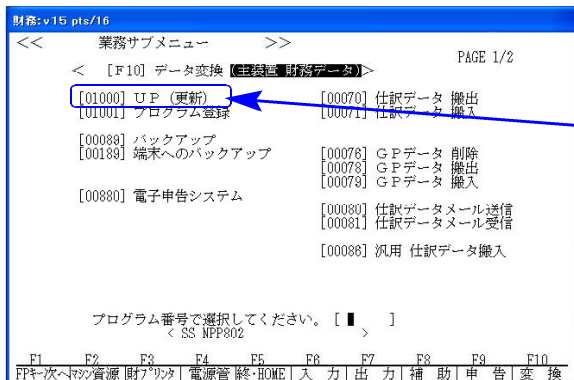
PG番号	プログラム名	HD-VER	備考
880	電子申告システム	V-1.10	<ul style="list-style-type: none"> ・平成23年度版法人税申告書に対応致しました ・国税メッセージボックスから予定申告データの取り込みができるようになりました ・プレビューの連続印刷
120	消費税申告書	V-1.33	基本情報登録の「課税期間」「中間申告期間」をGP申告情報登録からの転記のみに機能改善致しました
130	勘定科目内訳明細書	V-2.04	
500	相続税申告書A	V-1.51	連動計算の内部計算を強化しました
510	相続税申告書B	V-1.51	第11・11の2表の付表2の3 持分割合を2ケタ⇒5ケタに増やしました
540	WP版相続税申告書B	V-1.51	

●バージョン確認後

環境設定のCD-Rは必ず保管して下さい。(機械が故障した際に使用します。)

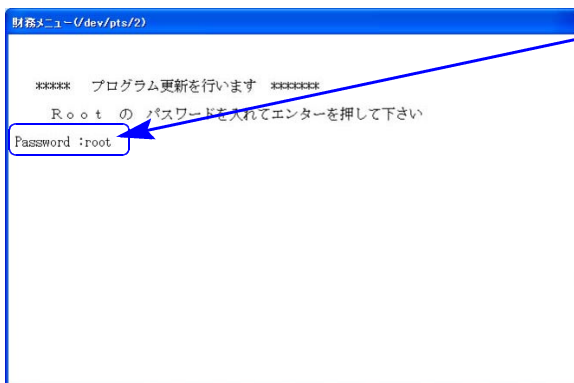
● 操作方法

- ① 「平成23年電子申告・地方税電子申告更新～11.06.20」と書かれているCD-Rを用意します。
- ② **F10** データ変換のメニューを呼び出します。



初期メニューより **F10** データ変換を選択します。**[1000] UP (更新)**を呼び出します。

1000 **Enter** を押します。



Enter を押します。
 (rootは入力しません)

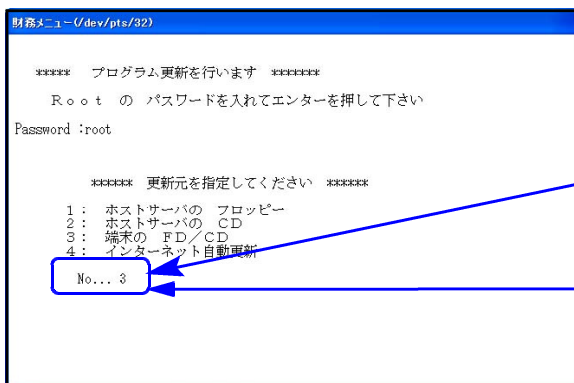
root は消さないように注意して下さい。

※パスワードを消した場合エラーを表示します。



※ LX:2005年7月以前納品の機械(LX-TURB010)は、2:ホストサーバのCDで作業して下さい。

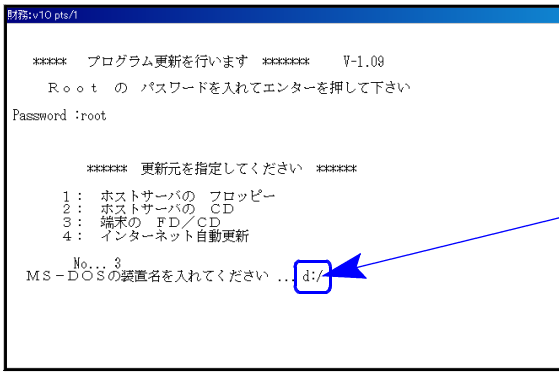
- ③ 下図の画面を表示します。



「電子申告・地方税電子申告更新～11.06.20」と書いてあるCD-Rをセットして、『3』端末のFD/CDを選択します。

3 **Enter** と押します。

※ 親機にCD-Rをセットした場合は
2 **Enter** を押します。
 → ⑤へ移動



- ④ 『3』 端末のFD/CDを選択すると『MS-DOSの装置名を入れてください..d:¥』等、前回指定したドライブ名を表示しますのでCD-ROMのドライブ名を確認します。

表示したドライブ名が違う場合は、入力後 **Enter** を押します

※お客様の機械によってドライブ名は異なります。下記の方法で確認して下さい。

CD-ROMのドライブ名の確認方法

マイコンピュータを開きます。
CD-ROMのドライブを確認して下さい。

左図の場合はCD-ROMドライブは『D』です。



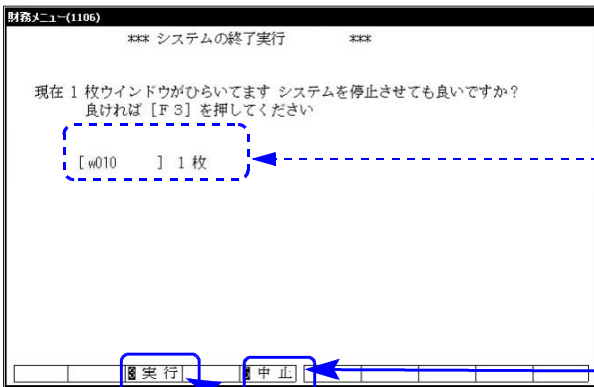
- ⑤ インストールを実行します。
左図の1行目の画面を表示します。
『oooをインストールします[y/n/a/1?...]』
a 又は **1** を選択します。

※誤って、**y** を選択した場合は2行目以降で **a** 又は **1** を選択して下さい。

- ⑥ 2行目以降を表示します。
終了が出た後しばらくお待ち下さい。

- ⑦ インストールが終了すると左図の画面を表示します。
CD-Rを本体から取り出してください。
他の端末が起動していないことを確認します。

※ここに複数表示する場合は他の端末が動作中です。一旦終了して下さい。
1台のみの場合は現在作業している機械です。



単体の場合

終了(F5)を何回か押してシステムを終了しWindows画面、もしくはポータル画面まで戻ります。戻った後、3分ほど待ち、再度システムを起動して下さい。

ネットワークの場合

実行(F3)を押し、しばらくお待ち下さい。左図の画面を表示した後、しばらくすると自動的にマルチウィンドウ端末が終了、その後親機の電源も自動的に切れて再起動します。(※親機の電源が切れたあと5分ほど待っても再起動しない場合は、電源ボタンを押して起動させて下さい。)

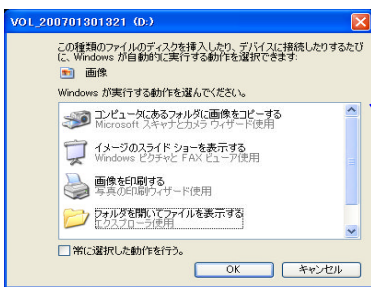
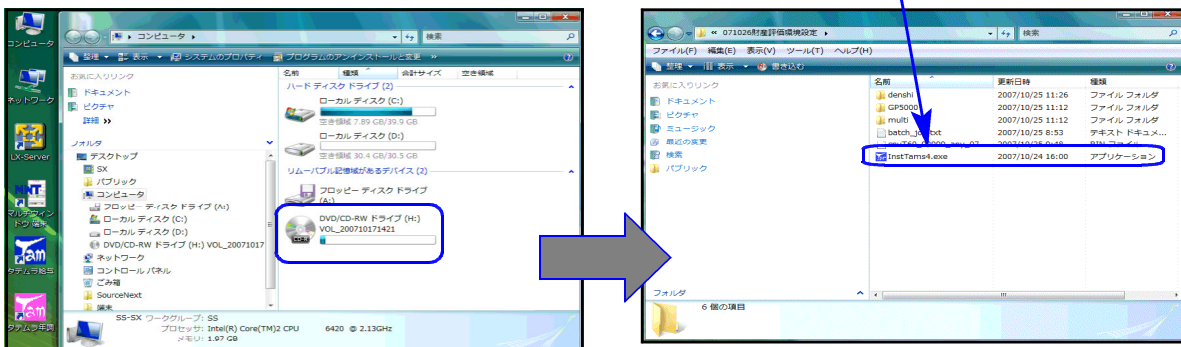
※親機を複数台持っている場合は、本CD-Rにて更新作業を同様に行ってください。

転送前の確認事項

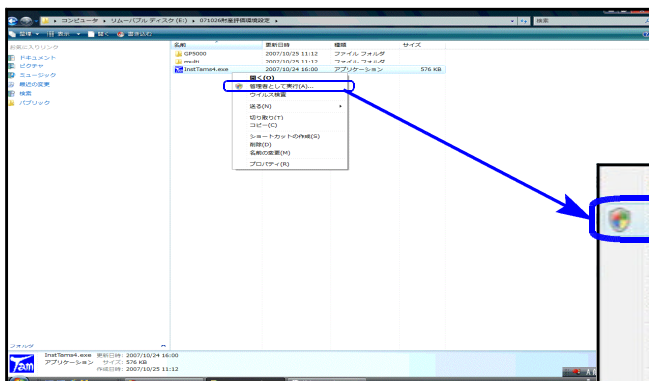
- インストールを行う際は、全てのプログラムを終了して下さい。（マルチウィンドウ端末も閉じて下さい。）終了せずインストールを行うとプログラムが正常に動作しません。

インストールは下記に沿って各端末機で行って下さい。

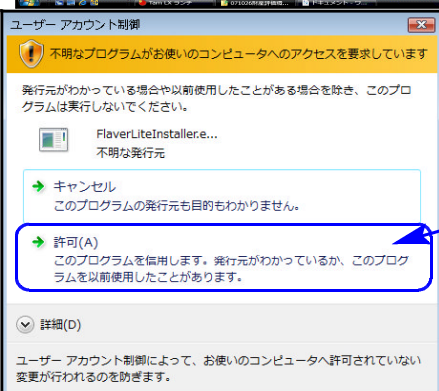
1. 今回送付した「平成23年電子申告・地方税電子申告更新～11.06.20」と書いてあるCD-Rを用意して端末機にセットします。
2. コンピュータ(XPはマイコンピユタ)をダブルクリック→CD-ROMドライブをダブルクリックします。CD-Rの内容を表示しますので、『InstTams4.exe』を右クリックし、手順3へ。(XPの場合は『InstTams4.exe』をダブルクリックして手順5へ)



※CD-Rをセット後、左図を表示した場合は『フォルダ』を開いてファイルを表示する』を選択します。OKにマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押すと右上の画面を表示します。



3. 左図の画面より『管理者として実行』にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します。(クリック)



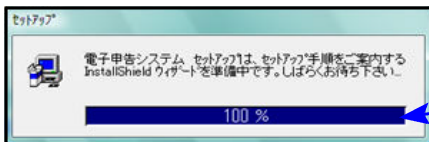
4. Vistaは左図の画面を表示しますので、「許可」にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します。(クリック)

7は「許可しますか？」と表示しますので「はい(Y)」にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します。(クリック)

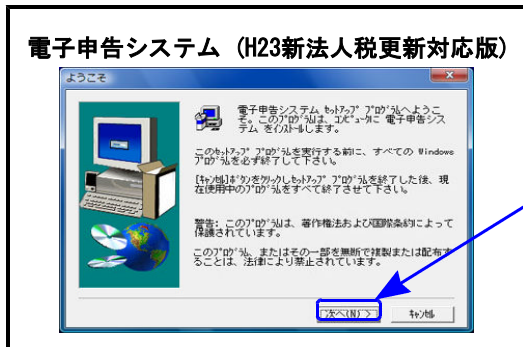


5. 左図の画面を表示します。
電子申告システムの『新規』にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します。

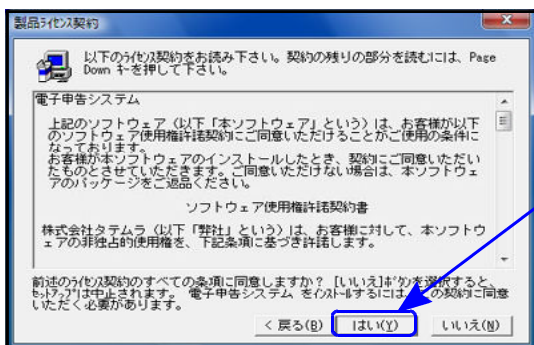
次の画面が出るまでしばらくお待ち下さい。



6. 左図の画面を表示します。
「100%」になるまでお待ち下さい。



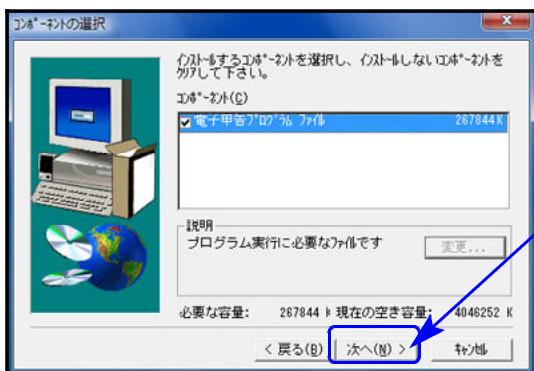
7. 左図の画面を表示します。
マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)



8. 左図の画面を表示します。
マウスの矢印を「はい」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)



9. 左図の画面を表示します。
マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)
しばらくお待ち下さい。



10. 左図の画面を表示します。
マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)
しばらくお待ち下さい。

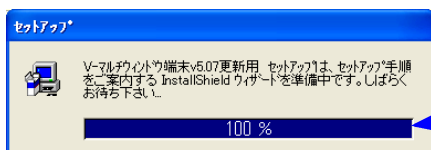


11. 「セットアップ完了」と表示したらマウスの矢印を「完了」に合わせて左ボタンを1回押します。(クリック)

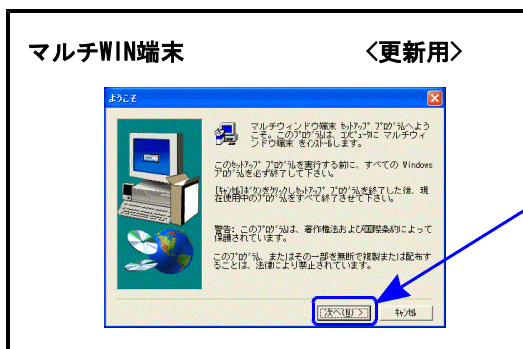


12. 左図の画面に戻ります。マルチウィンドウ端末の『更新』にマウスの矢印を合わせて左ボタンを1回押します。

次の画面が出るまでしばらくお待ち下さい。

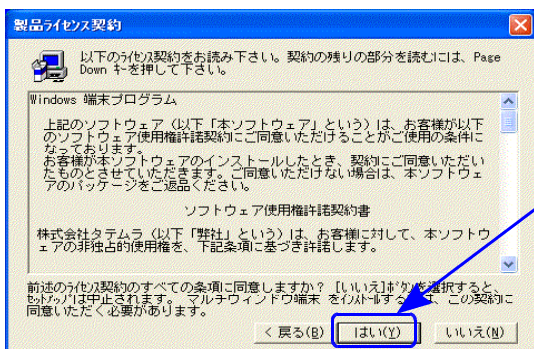


13. 左図の画面を表示します。「100%」になるまでお待ち下さい。



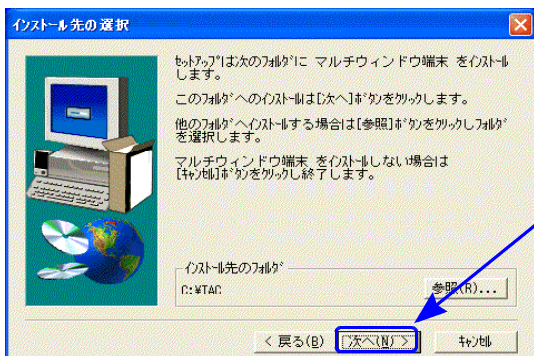
14. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)



15. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「はい」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)



16. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタンを1回押します。(クリック)

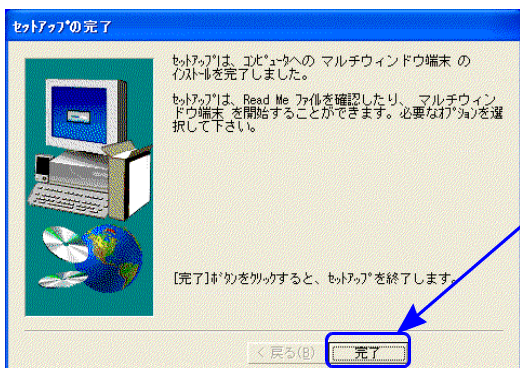
しばらくお待ち下さい。



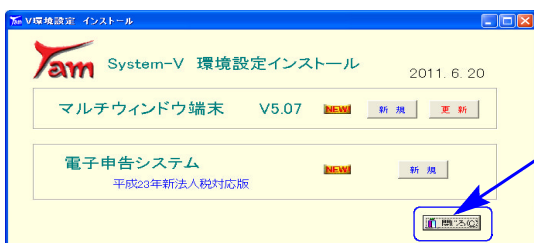
17. 左図の画面を表示します。

マウスの矢印を「次へ」に合わせ左ボタを1回押します。(クリック)

しばらくお待ち下さい。



18. 「セットアップ完了」と表示したらマウスの矢印を「完了」に合わせて左ボタを1回押します。(クリック)



19. 左図の画面に戻ります。

マウスの矢印を「閉じる」に合わせて左ボタを1回押します。

20. CD-Rを取り出し、Windowsを再起動して下さい。



※7/Vistaの場合で、インストール終了後に左図の画面を表示した場合は

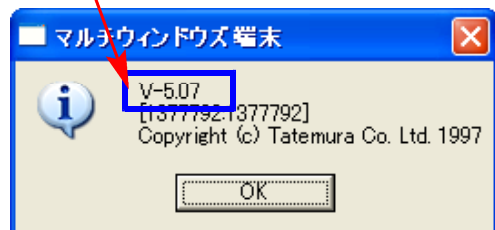
「このプログラムは正しくインストールされました」にマウスの矢印を合わせ、左ボタを1回押します。(クリック)

21. 再起動後、マルチウィンドウ端末のバージョンを確認して下さい。

画面右上の「ヘルプ」をクリックします。

↓
「バージョン情報」をクリックします。

↓
「V-5.07」になったことを確認します。



平成23年4月1日以後終了事業年度分の国税(e-Tax)電子申告に対応致しました。

1. [882]法人・送信データ作成のメニュー

[100]旧法人税申告書プログラムの開発が平成22年度版をもって終了したことから、「501:旧法人税送信用データ変換」「503:旧地方税送信用データ変換」を削除しました。



2. 別表4と別表6-1の変換について

追加となった別表4 41①の外、別表6-1 6③内については、e-Tax側に枠がなく未対応のため変換しません(※国税庁に確認済)。e-Taxでの対応ができ次第、変換対応致します。

別表4

当等の損金算入額 (別表10-8[13]・[33]、別表10-9[8]・[23])	39	△	△		
非適格の合併等又は残余財産の全部分配等の譲渡利益額又は譲渡損失額	40			※	
差引計 (35)～(40)までの計 別表-1 参考表示 →	41	外		外 ※	
欠損金又は災害損失の当期控除額 (別表7-1[2]の計]+別表7-2[11]、[22]又は[31])	42	△		※	△
残余財産の確定の日の属する事業年度に係る事業税の損金算入額	43	△	△		
所得金額又は欠損金額	44			外 ※	

別表6-1

その他	5	他別表4-4[11]		
計	6		地方税共通⑧	内

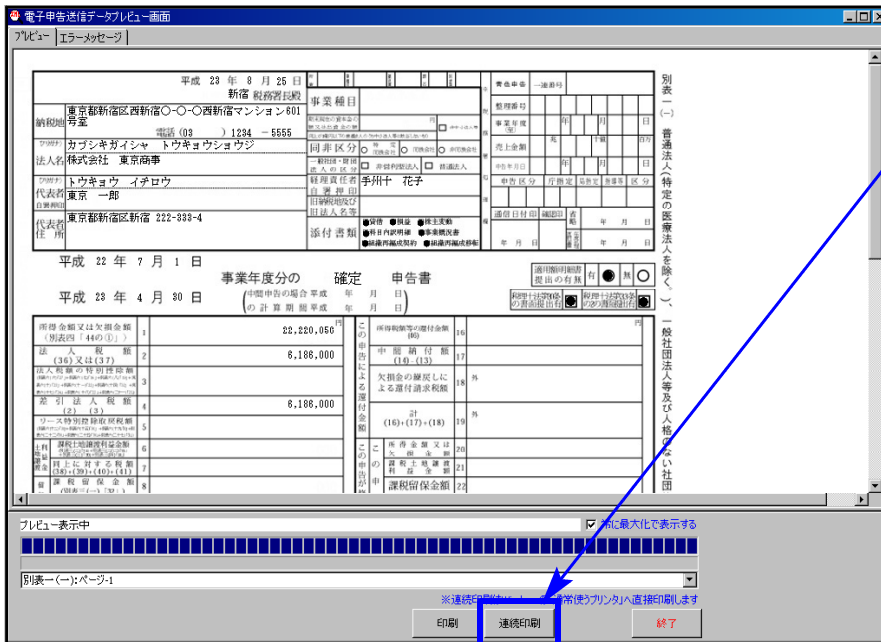
3. 「31:決算書 財務連動」

GP申告情報登録の会計読期間を表示するようになりました。会計読みはこの期間の仕訳データを集計します。※変換時は事業年度で管理します。

企業情報	
会計読期間	平成 23 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 9 月 30 日
企業名	

ユーザコード: 144	ユーザ名: 株式会社 東京商事	GP申告情報登録	
● 法人登録		年分 ※	平成 23 年
事業年度 ※	平成 23 年 4 月 1 日 ~ 平成 24 年 3 月 31 日	切上月数	12
課税期間 ※ (消費税)	平成 23 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 9 月 30 日	切捨月数	12
会計データ期首年	平成23年	会計読期間	平成 23 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 9 月 30 日

4. プレビューの連続印刷ができるようになりました。



連続印刷ボタンをクリックすると、Windowsの通常使うプリンタで印刷が始まります。

※あらかじめ、印刷したいプリンタを「通常使うプリンタ」に設定して下さい。

5. 電子申告を送信後、受付完了通知のメッセージ詳細から送信報告書の印刷を行うことができます。

送信報告書は、電子申告を行った内容について、税理士が納税者の方へ報告する書面としてお使いいただけます。(銀行等への報告には、従来通りメッセージの詳細表示を印刷して提出して下さい。)

* 操作方法につきましては、同封の説明書を参照して下さい *

6. 納税者本人の国税メッセージボックス内の予定(中間)申告通知をデータとして取り込んで、電子申告ができるようになりました。

前事業年度又は前課税期間に法人税確定申告を電子申告した法人について申告期限月の上旬に法人税の予定申告及び消費税の中間申告に関するお知らせが届きます。このお知らせメッセージを元に、法人税予定申告書及び消費税中間申告書を作成・変換できます。

※納税者本人のメッセージボックスへ法人税予定申告のお知らせメッセージが届きます。税理士のメッセージボックスではございませんのでご注意ください。

* 操作方法につきましては、同封の説明書を参照して下さい *

消費税申告書 更新内容

11.06

「課税期間」「中間申告期間」が、G P 申告情報登録からの転記のみとなりました。訂正が必要な場合は、G P 申告情報登録にて変更して下さい。

※基本情報はG P 申告情報登録より必要な項目を表示しています。
訂正は、F8キーを押してG P 申告情報登録で行います。

【基本情報】				
提出年月日	平成 年 月 日	税務署名	新宿	税務署
課税期間	自平成23年4月1日	至平成24年3月31日		
中間申告期間	自平成 年 月 日	至平成 年 月 日		